環境経営レポート

2023 期

対象期間： 2023年 10月 ～ 2024年 9月
発　　行： 2024年 10月

ムソー工業株式会社

目　次

Ⅰ　環境経営方針

Ⅱ　実施体制

Ⅲ　環境経営目標

Ⅳ　環境活動計画

Ⅴ　環境関連法規兼.法規制順守状況一覧表

Ⅵ　環境活動実施状況と評価結果

Ⅶ　問題点の是正処置報告書

Ⅷ　代表者の取組みの評価と見直し結果

Ⅰ.環境経営方針　　2023期

◆　環境理念

現代の大型化・複雑化した機械、装置、構造物などは、僅かなミスが重大な事故に繋がり、その人的・経済的損失は莫大なものです。こうした事故を未然に防ぐ為の材料強度試験は環境保全の上からも一層必要となっています。

ムソー工業は材料試験片製作という、環境負荷低減を根本から支える事業活動を通して、全社員が積極的に環境活動に参加いたします。

◆　環境経営方針

1　当社の事業活動によって生じる環境負荷を把握し、環境活動の継続的な改善に努めます。

- 廃棄物の削減、分別に努め、リサイクルを推進します。
- CO2の排出削減に努めます。
- 化学物質の使用削減に努めます。
- 水資源の節約に努めます。

2　自らが生産・提供する製品や事業活動全般において、効率的運行・運用を図ります。また、正しい試験状況を提供することで産業と技術革新の基盤造りを担い、環境を含め社会に貢献致します。

3　環境関連法規制等の遵守

関連する法律、規制等を遵守し、地域の環境保全活動に積極的に参加します。

4　環境コミュニケーションの実施

- この方針を全従業員へ周知し、環境保全に対する意識向上をはかります。
- 環境目標、活動計画を策定し、取組結果を環境活動レポートにて公開いたします。

2023年10月1日

ムソー工業株式会社

代表取締役　尾針徹治

Ⅱ.実施体制

2023期

① 事業所名及び代表者名

ムソー工業株式会社　　代表取締役　　尾針　徹治

② 所在地

第　一　工　場	〒143-0003	東京都大田区京浜島2-13-9
第　二　工　場	〒143-0003	東京都大田区京浜島2-12-6

③ 環境管理責任者氏名及び連絡先

環境管理責任者	尾針　徹治
事務担当者	尾針　円
電話/FAX番号	03-3790-0666/03-3790-0668
E　メ　ー　ル	soumu@muso-technologies.co.jp
U　R　L	https://muso-technologies.co.jp/

④ 事業内容　　金属材料試験機及び試験片の製作加工

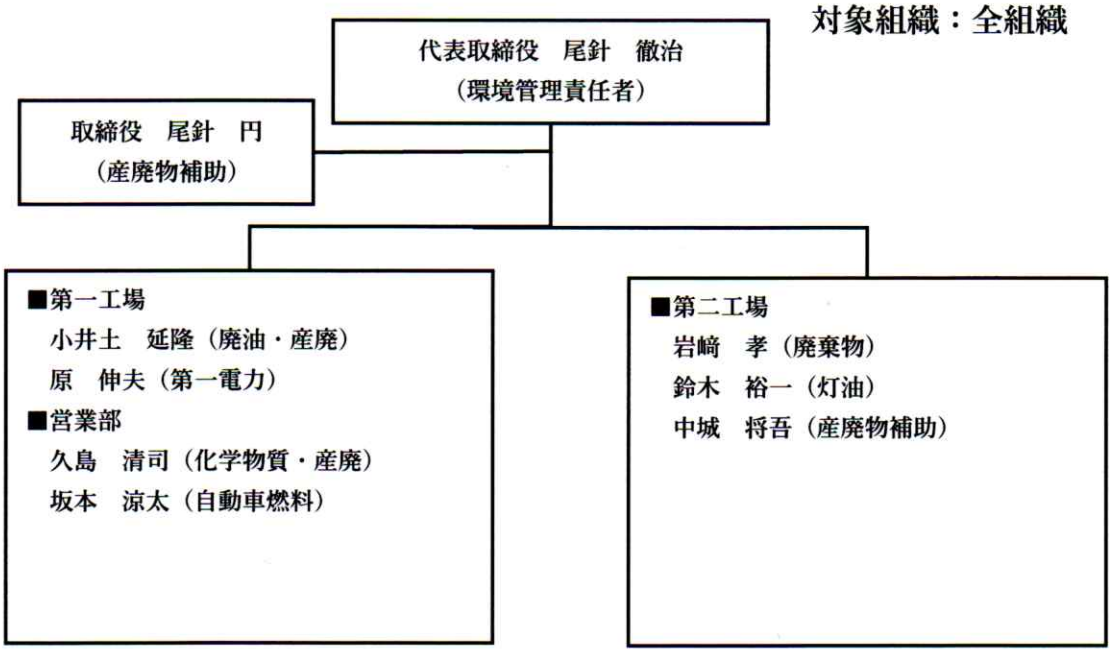
⑤ 事業規模

売上 ……	122,780,260 円
従業員数（期末時点） ……	9 名
床面積：第一工場/第二工場 ……	344.9㎡/196.0㎡
敷地面積：第一工場/第二工場 ……	446.16㎡/385.41㎡

⑥ 事業年度　　10月1日～翌年9月30日

⑦ 認証・登録の対象範囲

活動：全事業活動
対象組織：全組織



Ⅲ.環境経営目標

2023期

作成日： 2024/10/10
作成者： 尾針　円

項目名		2022期	2023期（10月～翌9月）			2024期（10月～翌9月）	2025期（10月～翌9月）
		実績	目標	実績	前年比	目標	目標
	売上100万円あたり排出量	**602**	**597**	**429**	**71.1%**	**428**	**428**
	総排出量	**64,972**		**52,631**	**81.0%**		
CO2排出量削減	ⅰ-電力		2022期維持			2023期維持	2024期維持
	・売上100万円あたり排出量	**472.33**	467.61	**341.86**	72.4%	341.86	341.86
	・総排出量　Kg	**50,936**		**41,974**	82.4%		
	ⅱ-自動車燃料（ガソリン）		2022期維持			2023期維持	2024期維持
	・売上100万円あたり排出量	**84.18**	83.34	**59.66**	70.9%	59.06	59.06
	・総排出量　Kg	**9,078**		**7,325**	80.7%		
	ⅱ-自動車燃料（軽油）		2022期維持			2023期維持	2024期維持
	・売上100万円あたり排出量	**21.42**	21.20	**11.99**	56.0%	11.87	11.87
	・総排出量　Kg	**2,310**		**1,473**	63.8%		
	ⅲ-灯油		前期維持			前期維持	2023期維持
	・売上100万円あたり排出量	**23.90**	23.90	**14.62**	61.2%	14.62	14.62
	・総排出量　Kg	**2,577**		**1,795**	69.7%		
	ⅳ-都市ガス		前期維持			前期維持	2024期維持
	・売上100万円あたり排出量	**0.66**	0.66	**0.53**	79.8%	0.53	0.53
	・総排出量　Kg	**71**		**65**	90.9%	65	65
節水	ⅴ-水 年間排出量　㎥	**138**	前期維持 138	**107**	77.5%	前期維持 107	2024期維持 107
廃棄物削減	ⅵ-廃油 年間排出量　ℓ	**1,400**	維持 1,400	**1,600**	114.3%	前期維持 1,600	2024期維持 1,600
	ⅵ-廃プラスチック 木くず 年間排出量　kg	**750**	維持 750	**1,280**	170.7%	2022期維持 750	2024期維持 750
	ⅵ-金属くず 年間排出量　kg	**3,567**	維持 3,567	**3,331**	93.4%	前期維持 3,331	2024期維持 3,331
	ⅵ-事業系一般 廃棄物（可燃） 年間排出量　kg	**140**	維持 140	**135**	96.4%	前期維持 135	2024期維持 135

※目標は売上100万円あたりの排出量を主体とする

「特定排出者の温室効果ガス排出量算定用」（R51.7経済産業省・環境省）に基づき算出

購入電力排出係数：　0.39 (Kg-CO2/kwh)
※東京電力エナジーパートナー

都市ガス排出係数：　2.16 (Kg-CO2/L)

ガソリン排出係数：　2.32 (Kg-CO2/L)

軽油排出係数：　2.58 (Kg-CO2/L)

灯油排出係数：　2.49 (Kg-CO2/L)

IV.環境活動計画

2023期

活　動　計　画	期待できる効果	担当者	状況	総　　括	来期目標
品質管理の徹底	節電・節水・廃棄物削減	小井土・岩崎	実施	品質管理規定に具体性のない箇所があるため、実態に即したものへ更新する必要があると思われる。	品質管理規定の見直し
工程のチェック・申し送りの綿密さにより加工ミスを防止		鈴木・中城	実施	概ね一ヶ月に一度行われる製造部会議にてミスやヒヤリハット事例の共有。各ミス等を防ぐための工夫について話し合いを開始した。	会議を継続していくとともに蓄積した事例対応を強化していく
ダブルチェックの徹底		中城	実施	担当外の者が確認することで別の視点からのチェックとなり、ミスを防げた。	チェック方法の効率化を検討。文書で残す際の手間が課題。
引取・納品計画	自動車燃料の節約	久島・坂本	実施	無理なく早く納品が可能なように実効性のある計画をたてる。	計画の精度を上げる。
交通状況の共有等による渋滞の回避			実施	天候やその他、事前に回避できそうな場合は別日にするなど、随時調整を行う。	引き続き実施する。
同方向の引取・納品をまとめる			実施	早めの納品を前提としつつも、可能な限り納品日を揃え、一度に複数の納品が可能となるように現場とも工程の調整を図る。	引き続き実施し、より効率の良い方法を検討する。
PC等の適切な電源管理	節電	円	実施	デスクトップに過剰なデータを保存しないよう周知し、合わせて在宅勤務にも対応できるよう各PCの設定を更新。	より効率的な運用を模索する。
適切な消灯・空調管理	節電	第一：原 第二：岩崎 事務所：円	実施	予てから実施済みではあるが、改めて消灯や適切な空調管理に務める。	引き続き実施し、効果的な施策などがある場合は情報共有してゆく。

Ⅴ.環境関連法規兼.法規制順守状況一覧表

2023期

作成日：　2024/10/10

作成者：　尾針　円

区分	法規制名称	義務事項	対象設備、組織	順守状況	評価
大気	フロン排出抑制法	■三ヶ月ごと簡易点検を実施する 一簡易点検表あり ※エアコンサービス株式会社	ｴｱｺﾝ・ｺﾝﾌﾟﾚｯｻｰ 加工機	順守	○
		■第一種フロン類回収業者に引き渡す （引取証明書は3年保存）	対象設備なし	-	-
廃棄物	廃棄物処理法	■産業廃棄物置場の保管基準の順守 ■産業廃棄物の委託契約の締結 ■産業廃棄物マニフェストの管理 ■ﾏﾆｭﾌｪｽﾄの前年度交付状況の報告（知事） ※鶴見油化工業㈱、香部興業㈱、西商店	金属くず 不燃ごみ 廃油水（水溶性）	順守 順守 順守 順守	○ ○ ○ ○
*化学物質	毒物及び劇毒物取締法	■盗難、漏えい防止 （施錠できる場所に保管） ■容器への表示 ■保管施設への表示	塩酸、硝酸 ※ごく少量	順守 順守 順守	○ ○ ○
リサイクル	家電リサイクル法 自動車リサイクル法	■買い替え、廃棄等業者引き渡し時 リサイクル料の支払い ■買い替え時リサイクル料の支払い	冷蔵庫、エアコン テレビ 自動車	対象なし 対象なし	－ －
消防法	危険物規制に関する政令 東京都火災予防条例	■危険物第4類 指定数量0.2倍以下の保有 ※第一工場・第二工場それぞれで保管 ■危険物表示	切削油、潤滑油 防錆材、脱脂剤等	順守 順守	○ ○
東京都	都民の健康と安全を確保する環境に関する条例	■基準の順守 ■工場設置、変更の認可	第一工場 第二工場	順守 順守	○ ○

＊ 少量の酸を使用することがあるので管理を徹底する。

当社に適用される主な環境関連法規は以下の通りで、10月10日の遵守評価の結果、これらへの違反はありませんでした。

なお、関係当局による違反等の指摘、訴訟等は過去3年間ありません。

Ⅵ.環境活動実施状況と評価結果

2023期

作成日： 2024/10/10

作成者： 尾針　円

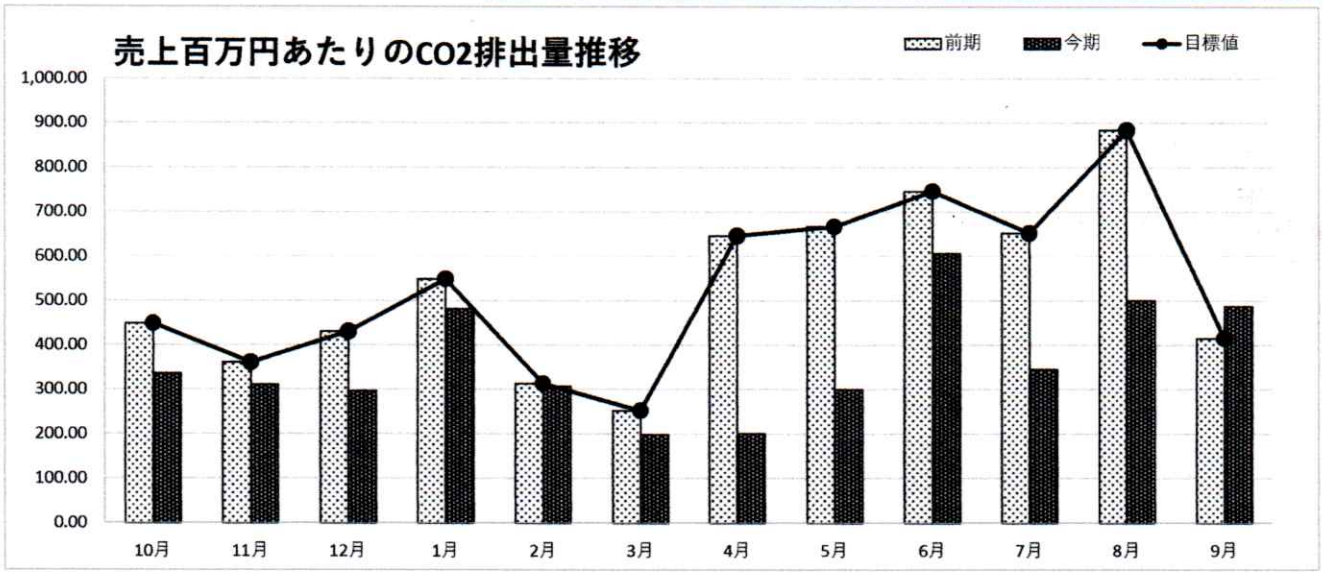
評価基準
○・・・達成
△・・・100%～110%
X・・・110%以上

	項目名	2022期 実績	2023期（10月～翌9月） 目標	2023期（10月～翌9月） 実績	前目標比/前年比年比	評価
CO2排出量削減	**売上100万円あたり排出量**	**602**	**602**	**429**	**71.1%**	○
	総排出量	**64,972**		**52,631**	**81.0%**	
	ⅰ-電力		2022期維持			○
	・売上100万円あたり排出量	**472.33**	472.33	**341.86**	72.4%	
	・総排出量　Kg	**50,936**		**41,974**	82.4%	
	ⅱ-自動車燃料（ガソリン）		2022期維持			○
	・売上100万円あたり排出量	**84.18**	84.18	**59.66**	70.9%	
	・総排出量　Kg	**9,078**		**7,325**	80.7%	
	ⅱ-自動車燃料（軽油）		2022期維持			○
	・売上100万円あたり排出量	**21.42**	21.42	**11.99**	56.0%	
	・総排出量　Kg	**2,310**		**1,473**	63.8%	
	ⅲ-灯油		前期維持			○
	・売上100万円あたり排出量	**23.90**	23.90	**14.62**	61.2%	
	・総排出量　Kg	**2,577**		**1,795**	69.7%	
	ⅳ-都市ガス		前期維持			○
	・売上100万円あたり排出量	**0.66**	0.66	**0.53**	79.8%	
	・総排出量　Kg	**71**		**65**	90.9%	
節水	ⅴ-水 年間排出量　㎥	**138**	前期維持 138	**107**	77.5%	○
廃棄物削減	ⅵ-廃油 年間排出量　ℓ	**1,400**	維持 1,400	**1,600**	114.3%	X
	ⅵ-廃プラスチック 木くず 年間排出量　kg	**750**	維持 750	**1,280**	170.7%	X
	ⅵ-金属くず 年間排出量　kg	**3,567**	維持 3,567	**3,331**	93.4%	○
	ⅵ-事業系一般 廃棄物（可燃） 年間排出量　kg	**140**	維持 140	**135**	96.4%	△

※目標は売上100万円あたりの排出量を主体とする

購入電力排出係数：	0.39 (Kg-CO2/kwh)	ガソリン排出係数：	2.32 (Kg-CO2/L)
※東京電力エナジーパートナー		軽油排出係数：	2.58 (Kg-CO2/L)
都市ガス排出係数：	2.16 (Kg-CO2/L)	灯油排出係数：	2.49 (Kg-CO2/L)

VI- i　電力　　作成日：　2024/10/10　　作成者：　尾針　円

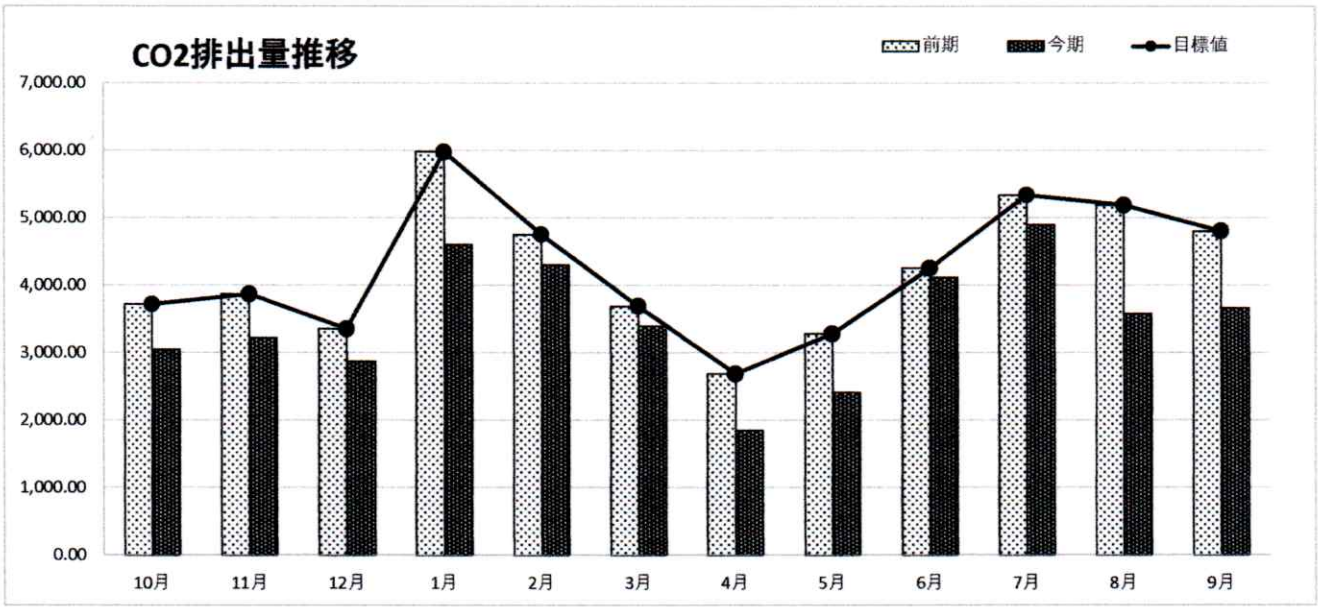


月別結果	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月
CO2増減（Kg）	▲114	▲51	▲135	▲67	▲6	▲55	▲445	▲369	▲140	▲307	▲384	+73
評価	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×

■総評　　年間削減量＞＞　▲130

目標値：2022期維持

＞効率的にできている

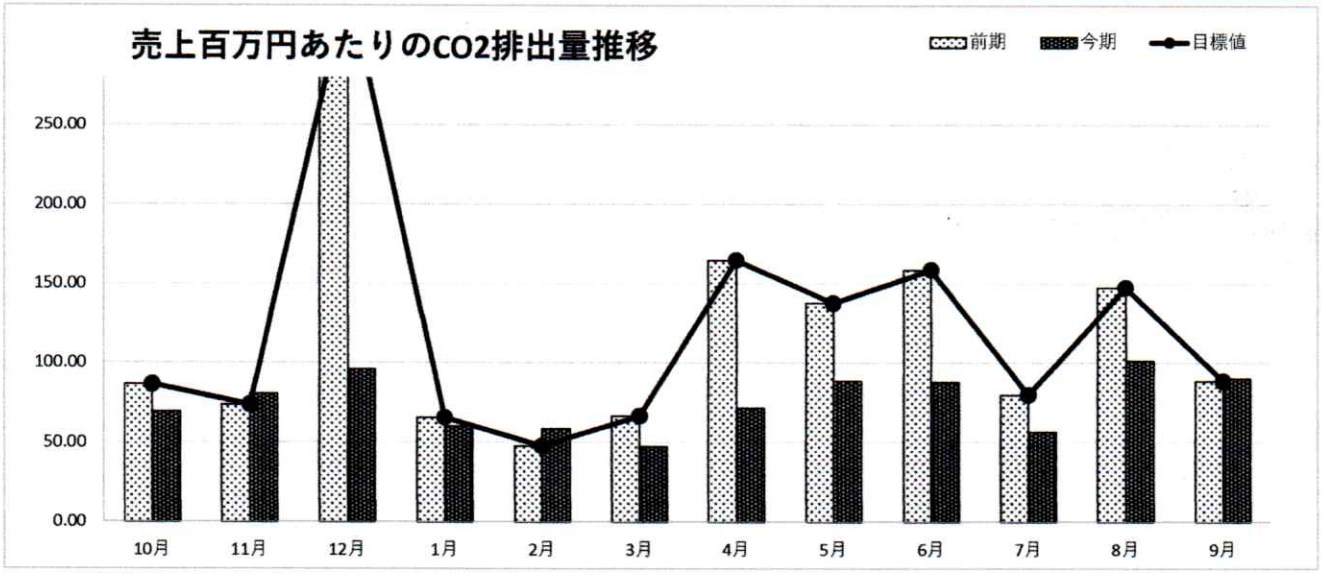


月別結果	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月
CO2増減（Kg）	▲672	▲646	▲486	▲1,378	▲445	▲299	▲837	▲872	▲128	▲448	▲1,609	▲1,142
評価	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

■総評　　年間削減量＞＞　▲8,962

＞順調

VI- ii　自動車燃料　　作成日：　2024/10/10　　作成者：　尾針　円

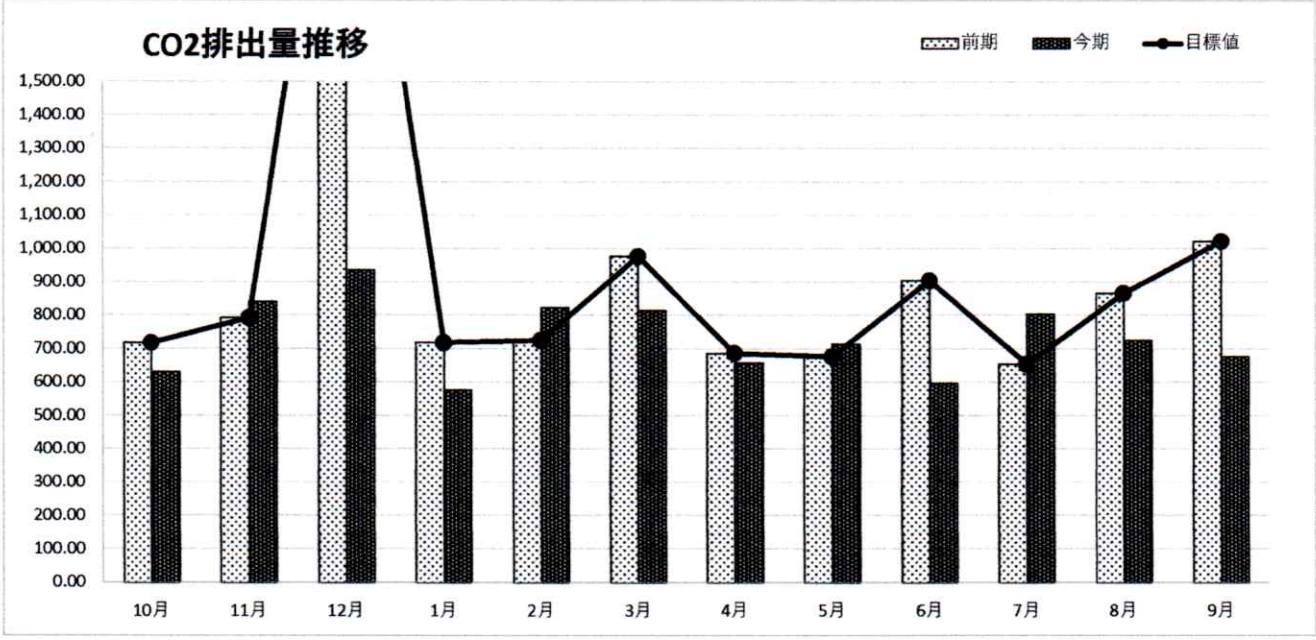


月別結果	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月
CO2増減（Kg）	▲17	+7	▲243	▲6	+11	▲19	▲93	▲49	▲71	▲23	▲46	+2
評価	○	×	○	○	×	○	○	○	○	○	○	×

■総評　　年間削減量＞＞　▲34

目標値：2022期維持

＞自動車の売却もあり使用量が減り、引取、納品のまとめも順調だった。

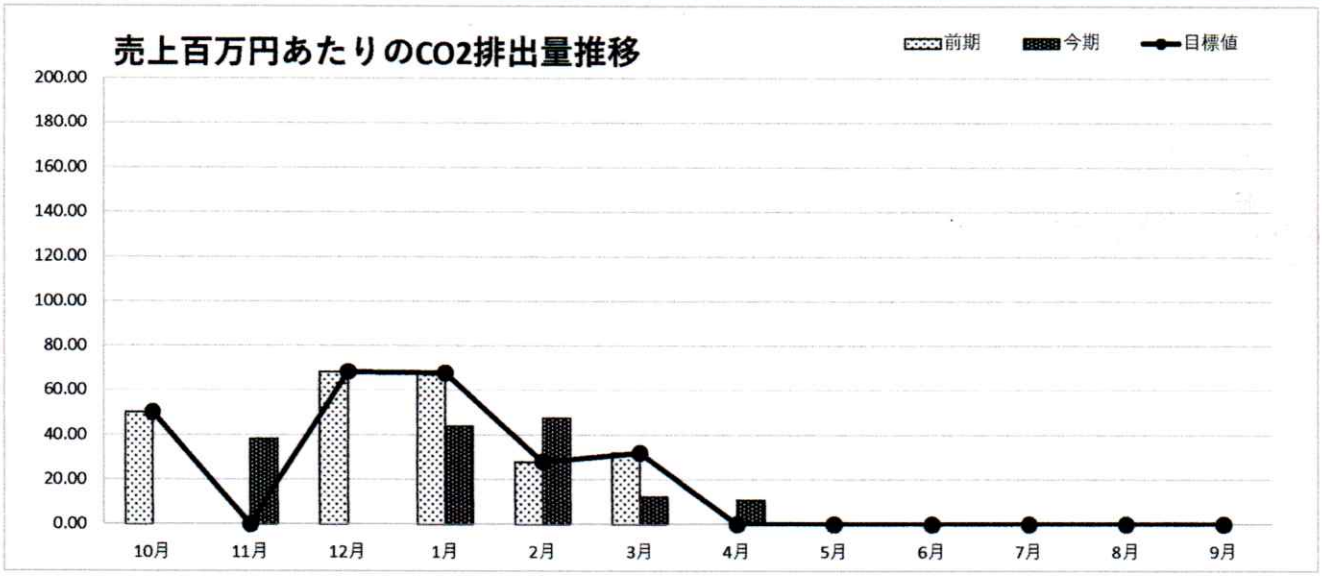


月別結果	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月
CO2増減（Kg）	▲86	+47	▲1,711	▲142	+97	▲162	▲28	+38	▲307	+149	▲141	▲345
評価	○	×	○	○	×	○	○	×	○	×	○	○

■総評　　年間削減量＞＞　▲2,590

＞順調

VI-ⅲ　灯油　　作成日：　2024/10/10　　作成者：　尾針　円

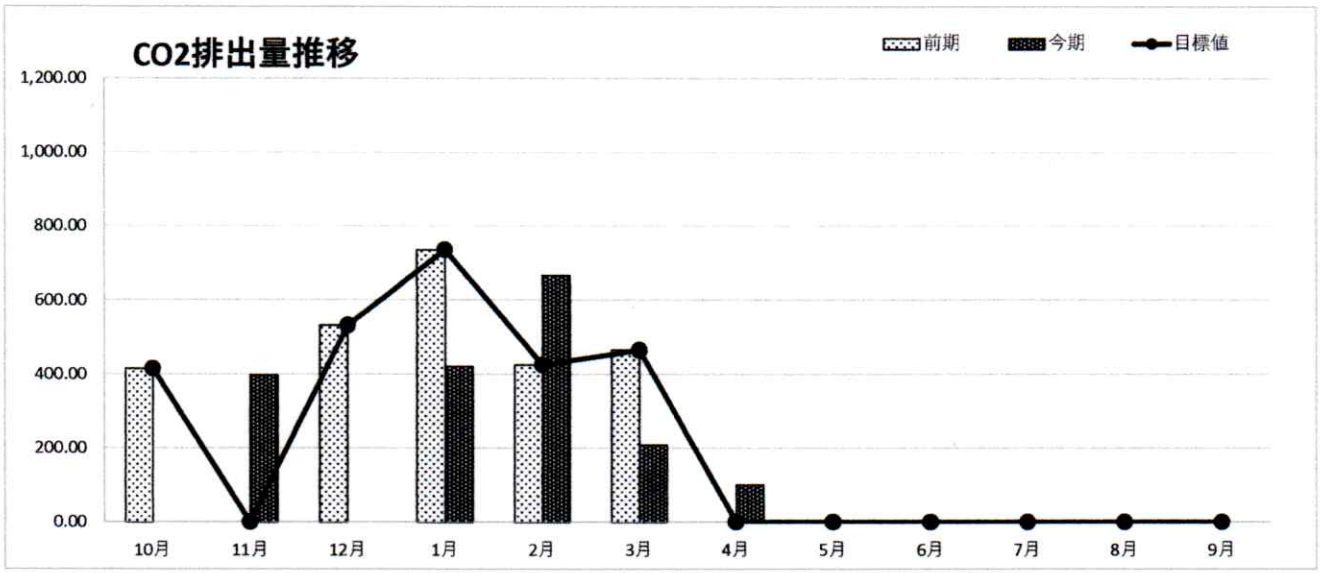


月別結果	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月
CO2増減（Kg）	▲0	+38	▲0	▲24	+19	▲20	+11	▲0	▲0	▲0	▲0	▲0
評価	×	×	×	○	×	○	×	購入なし	購入なし	購入なし	購入なし	購入なし
									年間削減量＞＞		▲9	

■総評

目標値：維持

＞現状維持ができている

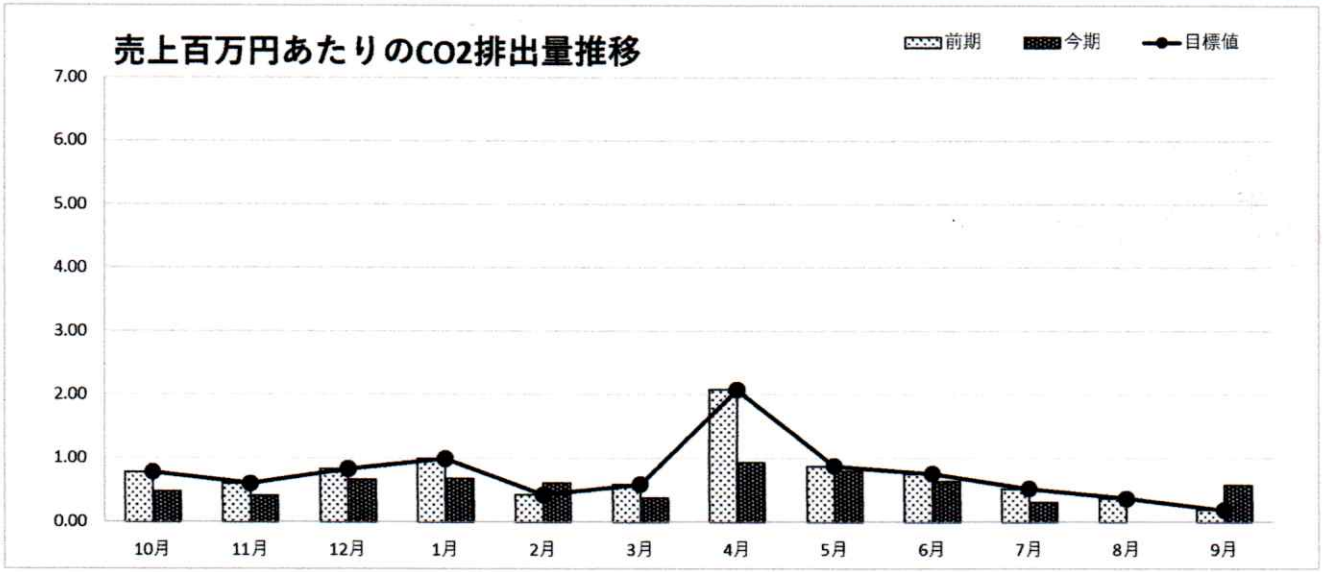


月別結果	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月
CO2増減（Kg）	▲0	+398	▲0	▲316	+242	▲256	+100	▲0	▲0	▲0	▲0	▲0
評価	×	購入なし	×	○	×	○	購入なし	購入なし	購入なし	購入なし	購入なし	購入なし
									年間削減量＞＞		▲782	

■総評

＞無駄な使用が減らすことができた。

VI-iv　都市ガス　　作成日：　2024/10/10　　作成者：　尾針　円



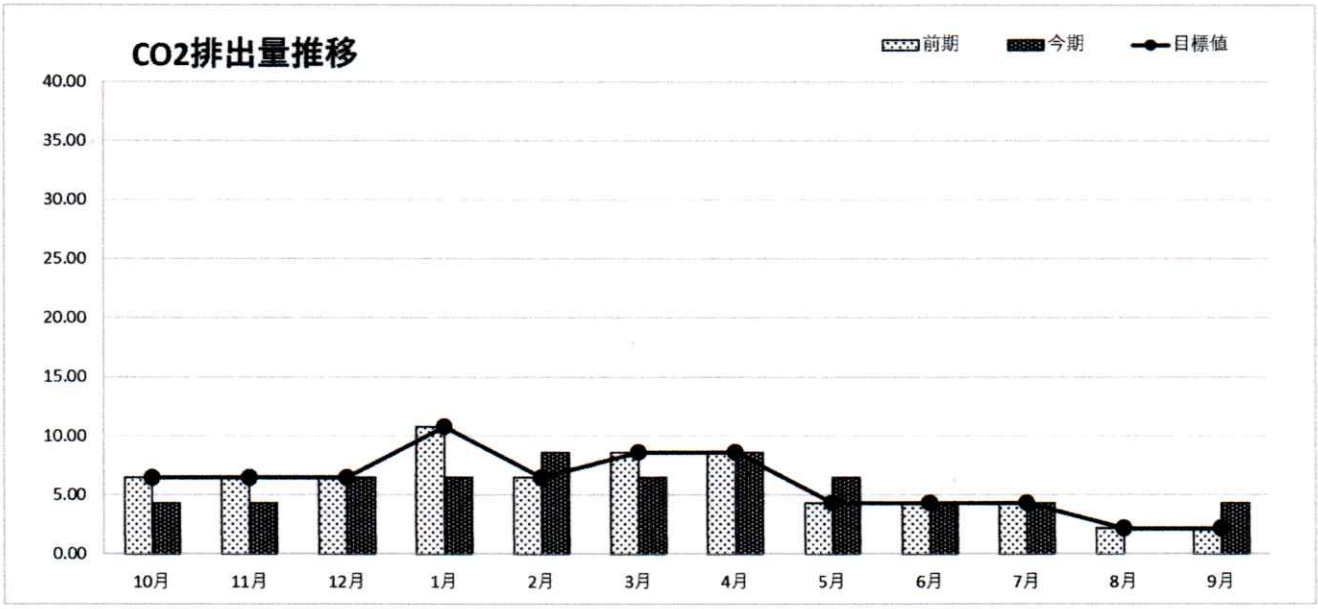
月別結果	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月
CO2増減（Kg）	▲0	▲0	▲0	▲0	+0	▲0	▲1	▲0	▲0	▲0	▲0	+0
評価	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	×	×

年間削減量>>　▲0

■総評

目標値：維持

>維持できている



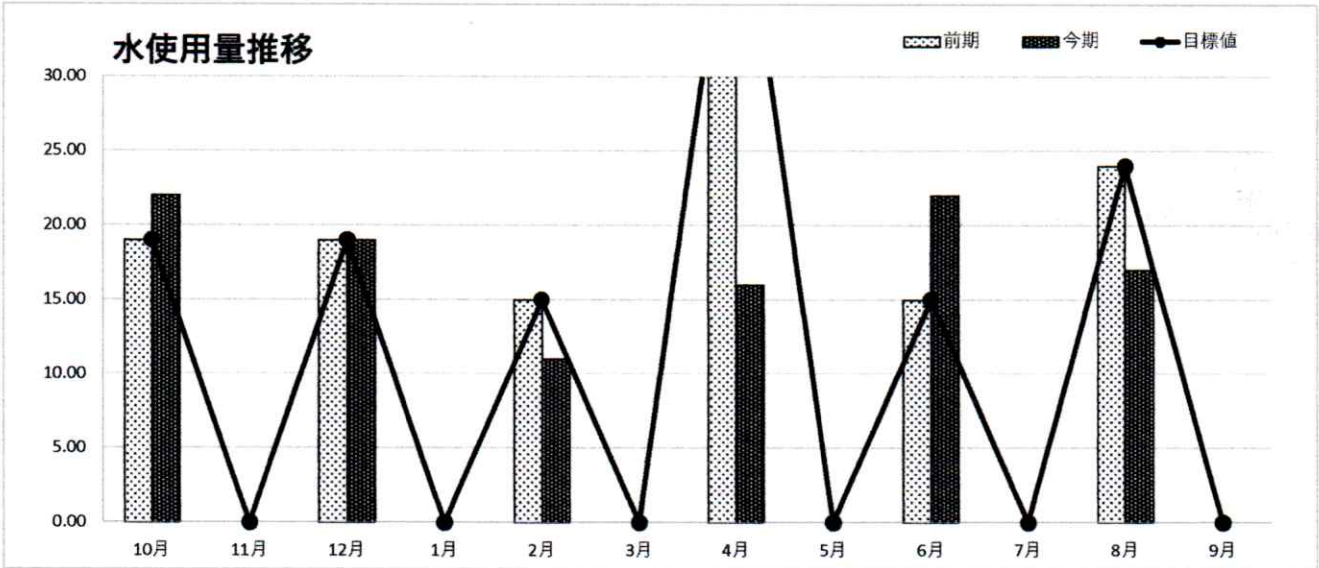
月別結果	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月
CO2増減（Kg）	▲2	▲2	▲0	▲4	+2	▲2	▲0	+2	▲0	▲0	▲0	+2
評価	○	○	×	○	×	○	×	×	×	×	×	×

年間削減量>>　▲6

■総評

>現状維持できている

VI- v　水　　作成日：　2024/10/10　　作成者：　尾針　円



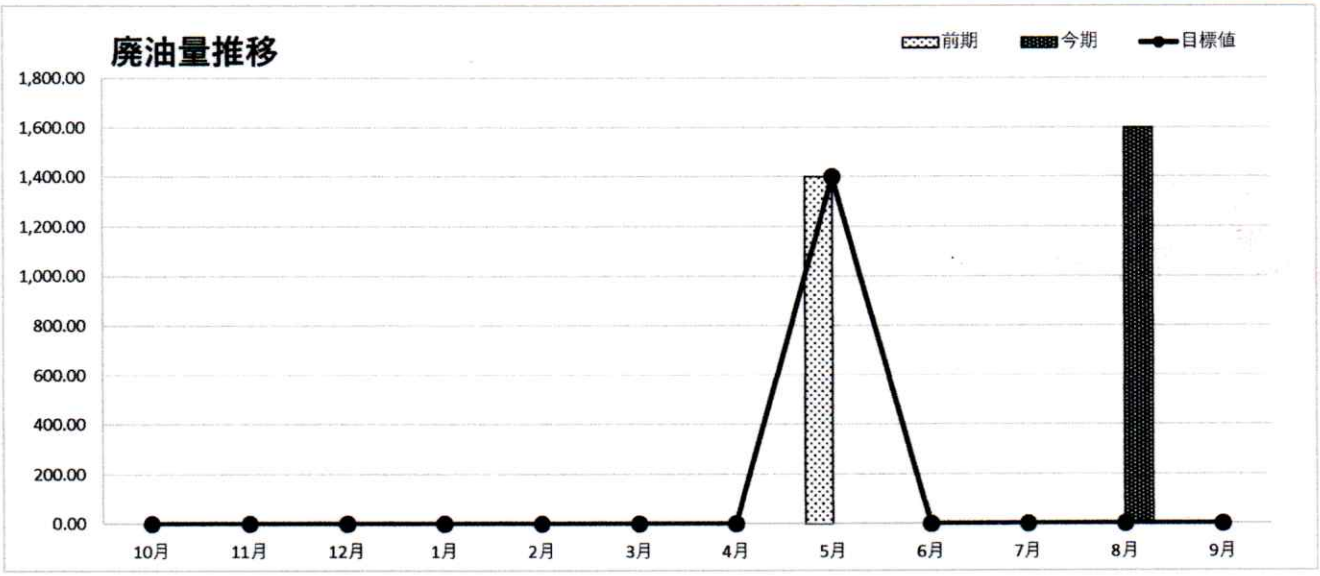
月別結果	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月
水使用削減量（㎥）	+3	▲0	▲0	▲0	▲4	▲0	▲30	▲0	+7	▲0	▲7	▲0
評価	×	購入なし	○	購入なし	○	購入なし	○	購入なし	×	購入なし	○	購入なし
									年間削減量＞＞		▲31	

■総評

目標値：売上に比例するものではないため維持

＞2021年期と比べても使用量の削減できている

VI-vi　廃油　　作成日：　2024/10/10　　作成者：　尾針　円



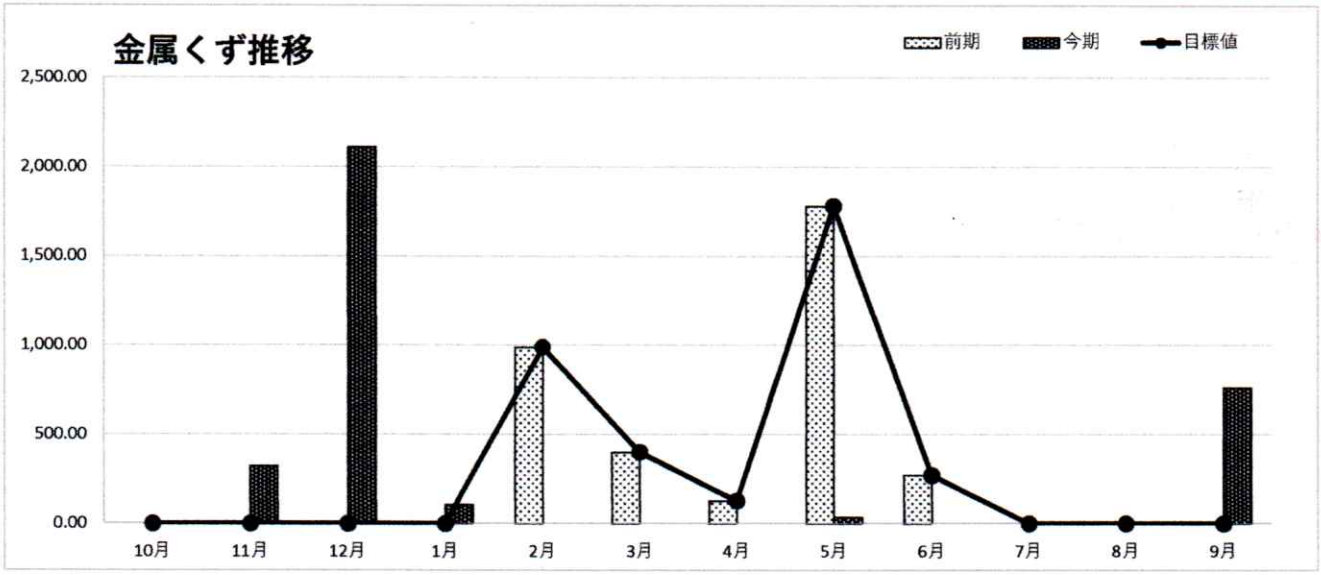
月別結果	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月
廃油削減量（L）	▲0	▲0	▲0	▲0	▲0	▲0	▲0	▲0	▲0	▲0	+1,600	▲0
評価	なし	なし	なし	なし	なし	なし	なし	○	なし	なし	×	なし
									年間削減量＞＞		+200	

■総評

目標値：売上に比例するものではないため維持

＞増加

VI-vii　金属くず　　作成日：　2024/10/10　　作成者：　尾針　円



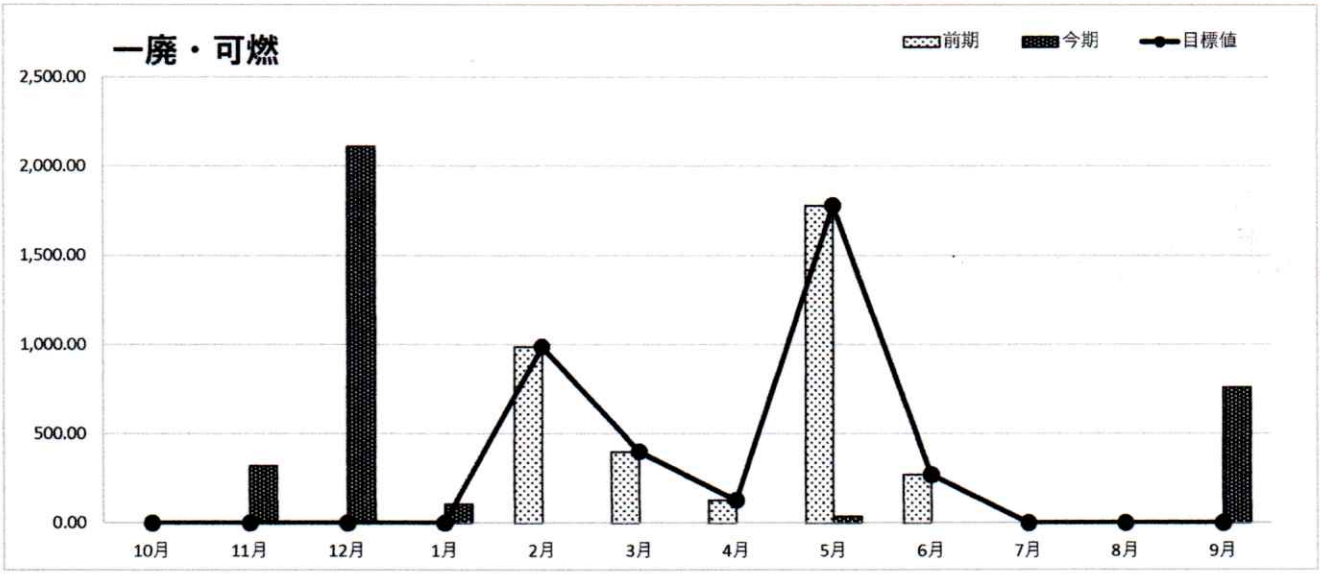
月別結果	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月
金属くず削減量（kg）	▲0	+320	+2,110	+104	▲0	▲0	▲0	▲1,742	▲0	▲0	▲0	+759
評価	なし	×	×	×	○	○	○	○	○	なし	なし	×
									年間削減量>>		▲236	

■総評

目標値：売上に比例するものではないため維持

>5S

VI-viii　一廃・可燃　　作成日：　2024/10/10　　作成者：　尾針　円



月別結果	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月
一廃・可燃（kg）削減量	▲0	+320	+2,110	+104	▲0	▲0	▲0	▲1,742	▲0	▲0	▲0	+759
評価	なし	×	×	×	○	○	○	○	○	なし	なし	×
									年間削減量>>		▲236	

■総評

目標値：売上に比例するものではないため維持

＞良好

Ⅶ.問題点の是正処置報告書

2023期

作成日：　2024/10/10

担当者：　尾針　円

廃棄物削減について

【廃油】

売上が上がった（機械加工が増えた）ことによる増量。
来期も削減～現状維持を目指す。

【廃プラ】

5S活動の継続と、数十年前から預かっていた大型な品物を廃棄。
突出的に増えてしまったが、通常の廃棄量は削減ができている。
定例会議にて5Sで廃棄するものを共有し目標へ反映することとする。
来期は現状の数値を継続とする。

また、来期移行は四半期ごとの振返り・見直しを行うことにより、
随時是正処置を行っていけるよう務める。

Ⅷ.代表者の取組みの評価と見直し結果

■全体評価

昨年たてた目標に対して、社内全体で取り組むことができた。
エコアクションを続けることが売上UPにも繋がっていることに意識を向けた教育も行い、
今期は売上目標にも到達した。

■次年度指示

品質管理の徹底を行い、加工ミスによる廃材の削減や無駄なエネルギーを削減する。
毎月の全社会議にて廃棄物の報告を行い、適正な目標設定に改定を行っていく。

2024年12月

ムソー工業株式会社
代表取締役　尾針徹治